

令和元年 9 月 12 日

国立大学図書館協会  
会員館 図書館長 殿

東海北陸地区国立大学図書館協会長  
名古屋大学附属図書館長  
森 仁 志 【公印省略】

令和元年度東海北陸地区国立大学図書館協会研修会「震災と図書館活動」の開催について（通知）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、東海北陸地区国立大学図書館協会では、全国図書館大会三重大会第 2 分科会（大学・短大・高専図書館分科会）と共催で、本年度研修会「震災と図書館活動」を別紙のとおり開催します。

つきましては、貴館における参加希望者について、10 月 21 日（月）までに全国図書館大会三重大会の大会参加申込ウェブサイト（<http://105th-mietaikai.info/registration>）にてお申し込みいただきますよう、お願いいたします。

<問い合わせ先>

三重大学 学術情報部 情報・図書館チーム 萩・家田

E-mail： lib-kikaku@ab.mie-u.ac.jp

TEL： 059-231-9081

## 令和元年度東海北陸地区国立大学図書館協会研修会「震災と図書館活動」 実施要領

日 時： 令和元年 11 月 22 日（金） 9 時 15 分～12 時 15 分

（8 時 45 分開場予定）

会 場： 三重県総合文化センター小ホール（三重県津市一身田上津部田 1234）

（当日は津駅より送迎バスが出ます。参加人数によって部屋の変更があります。）

テーマ： 震災と図書館活動

趣 旨： 東日本大震災以降も熊本、北海道で大きな地震が続き、西日本豪雨では図書館が甚大な浸水被害を受けた。今後、南海トラフでは大規模地震が発生すると想定され、近年の異常気象で水害はどこでも発生しうる。

本研修会では、これらの災害に対して高等教育機関の図書館は何を準備すべきか、また被災後はどのように復興していくのかを災害対策を進めている図書館や実際に被災した図書館の体験から学ぶ。

プログラム：

9 時 15 分～ 9 時 20 分 東海北陸地区国立大学図書館協会研修会当番館館長挨拶

梅川 逸人（三重大学理事・附属図書館長）

9 時 20 分～10 時 20 分 基調報告「リスクマネジメントとしての地震・津波対策（仮）」

川口 淳（三重大学大学院工学研究科准教授）

10 時 20 分～10 時 50 分 事例報告「静岡大学附属図書館における地震対策」

吉岡 文（静岡大学学術情報部）

10 時 50 分～11 時 20 分 事例報告「三重短期大学附属図書館における防災取り組み事例から」

中澤 利美（三重短期大学附属図書館）

11 時 20 分～11 時 50 分 事例報告「倉敷市立真備図書館の豪雨被害と復興事業（仮）」

藤井 広美（倉敷市立真備図書館長）

11 時 50 分～12 時 15 分 基調講演者・事例報告者によるパネルディスカッション・まとめ・閉会

募集人員：150 名程度（公共図書館等の本研修以外の参加者を含む）

参加料： 5,000 円

（午後に開催される各分科会にも参加可能。午後の分科会については、下記の大会参加申込ウェブサイトの「分科会一覧」のタブを選んでご確認ください。）

参加申込：下記の全国図書館大会三重大会の大会参加申込ウェブサイトにて、10 月 21 日（月）までに申し込み願います。定員に達した場合受付できなくなりますので、できる限り早めの登録をお願いします。

全国図書館大会三重大会の大会参加申込ウェブサイト

<http://105th-mietaikai.info/registration>

なお、当日は総合文化センター及び近隣の飲食店は混雑が予想されます。大会参加申込ウェブサイトを提供されているお弁当の事前発注をお勧めします。

問い合わせ先：三重大学 学術情報部 情報・図書館チーム 萩・家田

E-mail： [lib-kikaku@ab.mie-u.ac.jp](mailto:lib-kikaku@ab.mie-u.ac.jp)

TEL： 059-231-9081